認知症高齢者の捜索にアプリ活用

医療関係者にも周知、登録呼び掛け

札幌市

札幌市は、市内在住の認知症高齢者が一人歩きなどで行方不明になった場合、スマートフォン用アプリ「みまもりあいアプリ」を活用し、市民が捜索に協力できる地域見守り体制の構築を目指す。市内医療機関、介護事業所に当事者家族へのアプリ周知を呼び掛けている。（高野玲央奈）

これまで市内で認知症当事者らが行方不明になった場合、北海道警察が主体となり「札幌市認知症高齢者等SOSネットワーク」で認知症行方不明者の発見、保護を支援してきた。市内消防署、タクシー、郵便局、ラジオ局などの協力を得て、行方不明者情報の発信や捜索をする仕組みだ。

稼働件数は2023年度281件、24年度256件、25年度238件。発見者は例年、一般市民・施設職員等が4～5割を占め、警察2割、同ネットワーク関係者は4%ほど。特にタクシー事業者は、ドライバー職に捜索情報が伝わるのが時間帯によっては翌日になる場合もあるという。

こうした状況を受け、市は同ネットワークとともに、新たな支援体制として一般社団法人セーフティネットリンケージ（札幌市、高原達也代表理事）が17年に開発したアプリを採用した。

アプリでは、行方不明者を探している家族等が、アプリをダウンドードしている市民らに捜索依頼を発信できる。任意で行方不明者の顔写真の公開、体格や服装といった特徴を入力し、公開範囲も設定可能だ。

市民らは外出時など日常生活の範囲内で、受信した情報と似た人を見かけた場合に、無理のない範囲で本人に声がけし、アプリを通して発信者家族に連絡してもらう。

当事者家族だけでなく、医療機関や介護施設・事業所の患者、利用者が行方不明になった場合、スマートフォンなどの協力を期待する。

利用は無料で、通信料は自己負担。操作方法は市ホームページで公開している。

同アプリの活用は全国100市区町村、道内では旭川市、江別市などで始まっている。地域見守りアプリ「みまもりあい」として24年から活用している旭川市では、捜索協力を呼び掛けた際、市、事前登録している捜索者団体、家族ら捜索依頼者の三者でグループチャットが立ち上がり情報共有できる独自機能を追加。町内会、医療機関、介護事業所、新聞販売店、地域の見守り活動を行っている民間企業、地域団体など32団体が登録しているという。

市まちづくり協働課は、アプリについて「関係者間で情報を一元的に共有し、捜索範囲の拡大や初動を迅速化できる。地域の協力者に情報が届くことで、早期発見の可能性が高まり、家族の安心にもつながる」と評価。市内のアプリ認知度はまだ十分ではないとし、市ホームページなどを通じて周知を図っている。



アプリは、行方不明者の服装などの特徴も登録可能

医療6資格の新規登録申請
マイナポータルで受付開始
厚労省

厚生労働省は、医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、薬剤師の6資格による免許の新規登録申請を開始した。初期設定で既取得者の資格情報とマイナンバーを結び付ける申請も受け付ける。両資格とも、デジタル資格者証を利用できる。

利用には実物のマイナンバーカードと対応スマートフォンなどが必要で、スマホ用電子証明書では申請できない。利用者証明用、券面事項入力補助用、署名用の各パスワードを用意する。

新規登録は指定様式の診断書をPDFで添付する。有効期間は医師など5資格が診断年月日から1カ月以内、薬剤師が診断日の翌日から1カ月以内。薬剤師は国家試験の合格証書もPDFで提出する。診断書は原本提出を求められる場合があり、免許証が届くまで保管する。

新規登録免許税は医師・歯科医師が各6万円、薬剤師が3万円、保健師・助産師・看護師が各900円。医師など5資格は、申請後に発行される決済用URLから期限内に納付し、支払い方法によって別途手数料がかかる。申請状況や不備の通知はマイナポータルの「やること」で確認する。薬剤師の操作手順書は準備中。

医師など5資格の初期設定は無料で、免許証の写しが必要。デジタル資格者証の発行は申請月から1～2カ月が目安だが、受付開始直後などは遅れる場合がある。6資格とも、デジタル資格者証だけで本人確認は完結せず、電子処方箋の交付などに必要な電子署名にも使えない。

紙の申請も継続し、原則としてマイナンバー記入欄のある様式を使う。紙を含む各種手続きで扱う文字をJIS第4水準までとし、氏名に範囲外の外字があれば対応する文字に置き換えて免許証を発行する。オンラインの新規登録ではカードのICチップの氏名情報を使用する。

戸籍照会の不具合は6資格すべてで案内している。現在の本籍地を特定できず審査できない場合、厚労省が戸籍抄本などの原本提出を求めることがある。不具合のあるシステムの所管と問い合わせ先はデジタル庁。（神田涼司）

介護事業所9月指定
訪問介護が6件

道がまとめた介護保険サービス事業所の9月指定状況によると、医療系サービス（介護予防を除く）は、訪問看護が6件だった。新たに指定を受けた事業所は次の通り（かっこ内は所在地、開設者）。

▼sunny訪問看護ステーション（函館市中道2丁目、sunny）▼訪問看護ステーションアンジュ（札幌市東区本町1条4丁目、U）▼訪問看護ステーションシエル（札幌市西区発寒6条14丁目、医療法人重仁会）▼訪問看護ステーションはみんぐ（札幌市豊平区福住2条10丁目、特定非営利活動法人はなうた）▼アウル訪問看護ステーション札幌（札幌市南区石山2条6丁目、東北ケアラボ）▼めぐみ訪問看護ステーション（余市町浜中町、team N'care）

財務省　医学部定員
28年度から削減主張

「文教・科学技術」などをテーマに、政府の財政制度等審議会・財政制度分科会が開かれ、財務省は、経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2026に基づき、医学部定員について地域の実情を考慮しながら2028年度以降の削減に取り組むよう主張した。

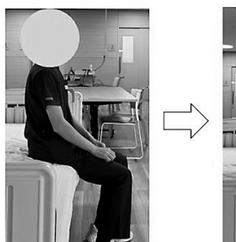
医師需給推計では、29年から32年の間で医師の需給の均衡が見込まれている。医学部定員は各大学で設定する恒久定員と、地域の偏在対策で国と都道府県が協議して毎年度配分される臨時定員に分け、一般枠のほかに地域枠等を設けて、地域の実情に配慮した定員設定が行われている。

医学部定員の削減を着実に進めるためには、「各大学に対する財政支援の在り方や要件等を工夫することで、医師の地域偏在にも留意しつつ、各大学において定員の削減が図られるような仕組みとすべき」と提言した。

脳卒中リハビリテーションの現場から

連載第4回
脳卒中片麻痺患者における自主練習の重要性

新さっぽろ脳神経外科病院
リハビリテーション科
山本　敢大氏
大場　公介氏


（やまもと・かんた）1997年生まれ、伊達市出身。日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科2020年卒。23年から新さっぽろ脳神経外科病院リハビリテーション科勤務。


（おおば・こうすけ）1997年生まれ、美幌町出身。日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科2020年卒。同年から新さっぽろ脳神経外科病院リハビリテーション科勤務。

はじめに

連載第4回目の本稿を担当させていただくことになりました、理学療法士の山本敢大と作業療法士の大場公介です。どうぞよろしくお願いいたします。本稿では、テーマにある「脳卒中片麻痺患者における自主練習の重要性」について、当院での取り組みを交えて解説していきます。

脳卒中患者へのリハビリテーション（リハビリ）は、症状や生活上の困りごとに応じて、さまざまな介入を行います。しかし、理学療法士や作業療法士が直接関われる時間には限りがあり、その時間だけで十分な練習量を確保することは容易ではありません。

仮に1日60分のリハビリを行っても、患者さんはそれ以外の多くの時間を病棟で過ごします。退院後は訪問や通所のリハビリを利用しても、専門職と直接関わる時間は生活全体の一部です。だからこそ、リハビリ以外の時間を「休む時間」だけと捉えず、日常生活そのものを回復につなげる視点を持つことが重要です。

脳卒中後の回復には、反復した運動や経験によって神経系が変化する神経可塑性が関わります。自主練習は、単に運動量を増やすためではなく、本人にとって必要な動作を安全に繰り返し、生活へつなげる機会と考えることが大切です。

生活目標から自主練習を考える

自主練習を考える際には、「どの筋肉を鍛えるか」だけでなく、「何ができるようになりたいか」から逆算します。例えば「一人でトイレに行きたい」という目標であれば、起き上がり、立ち上がり、歩行や車椅子移動、移乗、衣服操作など、実際の生活動作を構成する課題を整理します。

「手がもっと上がれば」「脚の力がもっとつけば」など身体機能の改善そのものが目標になりやすい場面もあります。しかし、機能が改善しても目的の動作が獲得されるとは限りません。筋力や関節可動域を高める練習と、実際に使いたい動作を繰り返す練習を結びつけることが重要です。

症状に応じた自主練習

自主練習の内容は、麻痺の重症度や部位、バランス能力、認知機能や高次脳機能、疲労、疼痛などによって大きく異なります。同じ「上肢の自主練習」でも、随意運動の程度によって選べる課題は変わりますし、下肢・体幹では転倒の危険性によって実施できる練習の幅が変わります。以下に、臨床でよく用いる組み合わせの一例を示します。

○上肢の自主練習

重症例では、麻痺側だけで動かすことが難しいため、非麻痺側で麻痺側を補助する手組み運動や、机上で布などを滑らせるワイピングを用いまず。電気刺激療法を併用することもあります。一方、軽症例では、薬の袋を開ける、ペットボトルの蓋を開閉する、調理器具を扱うなど、生活場面で必要となる動作を取り入れます。必要に応じてゴムバンド、重りを用いた筋力強化、セルフストレッチなども組み合わせます。

○体幹・下肢の自主練習

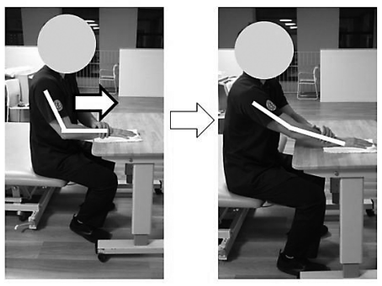
下肢や体幹の症状が重ければ、起き上がり、立ち上がり、歩行や車椅子移動、移乗、衣服操作など、実際の生活動作を構成する課題を整理します。

「手がもっと上がれば」や、机上で布などを滑らせるワイピングを用いまず。電気刺激療法を併用することもあります。一方、軽症例では、薬の袋を開ける、ペットボトルの蓋を開閉する、調理器具を扱うなど、生活場面で必要となる動作を取り入れます。必要に応じてゴムバンド、重りを用いた筋力強化、セルフストレッチなども組み合わせます。

○体幹・下肢の自主練習

下肢や体幹の症状が重ければ、起き上がり、立ち上がり、歩行や車椅子移動、移乗、衣服操作など、実際の生活動作を構成する課題を整理します。

ワイピング（肘の伸展動作）


タオルに左手を乗せ、肘を伸ばして前方にタオルを動かします。右手で左手をアシストしていただいても良いです。

立ち座り運動

ベッドや椅子に座り、立つ・座る動作を反復します。リスク管理のためベッド柵や固定された周囲のものに掴まりながら行っても良いです。

自主練習の内容と実施条件

自主練習は、何を行うかを決めるだけでは十分ではありません。「何を」「何回」「どのくらいの時間」「どの姿勢で」「どの程度休みながら行うか」メニューを渡すだけでは継続が難しいことがあります。同じ10回でも、余裕をもって行える10回と、疲労で動作が崩れる10回では意味が異なります。回数だけでなく、動作の質や疲労の程度も確認します。

また、症状や動作能力は入院中にも変化します。昨日まで介助が必要だった動作が見守りで可能になることもあれば、説明や見守り条件が異なると、患者さんも迷います。チェックシートなどで実施状況を確認し、患者さんの反応を聞きながら内容を見直すことで、安全性と継続性の両立につながります。

継続に向けた工夫と多職種の協業

実際には、病棟環境やスタッフ体制、使用できる機器によって実施できる内容は異なります。また、疲労しやすい方や注意の持続が困難な方は、一度決めた内容を固定せず、回復や生活範囲の変化に合わせて見直す、必要性が低くなった練習は終了し、新たな生活課題に応じた練習へ切り替えていくことが必要です。

まとめ

自主練習では、リハビリ時間外にも、生活目標に応じた課題を繰り返すことが大切です。患者さんの目標から必要な課題を考え、症状と安全性に応じて方法を決め、無理なく生活の中で繰り返せる形にすることが重要です。

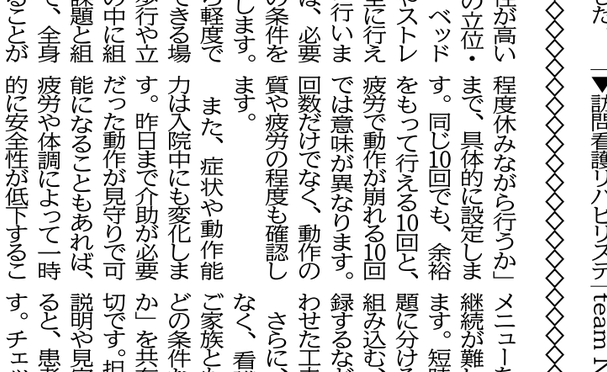
医業経営を総合的にサポート
医療界のニュースを配信

会員制医療情報
New メディア21

会員専用ページにて
パソコン・スマートホンから
閲覧できます。

■月曜～金曜の夕方Web配信
■毎週金曜は「医療情報レポート」を追加
■医療・介護の情報、データを網羅
■診療報酬改定時は速報あり

※サンプル配信がございます。
購読料金等についてはお問い合わせください。



※表示画面はイメージです。

株式会社 北海道医療新聞社 TEL.011-221-7777
〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目（北海道医師会館）
www.medim.co.jp
こちらから
お問い合わせ・お申し込み
いただけます。
m-kanri@medim.co.jp

求人案内
各種技師　医師
医事職員　臨床研修医
一般事務員　薬剤師
看護職員　リハスタッフ

医師・医療スタッフの募集にご利用ください。

■掲載料金のご案内■
①小 枠（タテ6.6cm×ヨコ6.1cm） 定価 22,000円（税抜価格20,000円）
②中 枠（タテ6.6cm×ヨコ9.2cm） 定価 33,000円（税抜価格30,000円）
③大 枠（タテ6.6cm×ヨコ12.4cm） 定価 44,000円（税抜価格40,000円）

▼中枠原寸サイズ見本

消化器内科・外科医募集
■年　齢／不問　■勤務地／○○市○○区
■勤　務／平日=AM9:00～PM5:00、土曜=AM9:00～PM2:00
■休　日／週2日及び祝祭日
■休　暇／年次有給休暇、夏季休暇・年末年始休暇（当院規定による）
■待　遇／委細面談の上優遇、宿舎完備
■その他／学会研修旅費制度有、各種保険完備、交通費実費支給
※応募方法／履歴書送付またはFAX、Eメールでご応募ください
●病院概要はホームページをご覧ください●
医療法人○○会 ○○○○○病院
〒000-0000 札幌市中央区大通西6丁目 TEL011-000-0000 FAX011-000-0000 担当／○○
http://www.0000000000000　E-mail:0000000000000000000000000

▼小枠原寸サイズ見本

常勤・非常勤医師募集
〈内科・外科・整形外科〉
■年　齢／○○歳位まで
■勤務地／○○市
■勤　務／平日=AM9:00～PM5:00
土曜=AM9:00～PM2:00
■待　遇／委細面談
■休　日／週休2日制
■その他／各種保険完備、交通費実費支給
※応募方法／履歴書送付、担当 ○○
医療法人○○会 ○○○病院
〒000-0000 札幌市中央区大通西6丁目
TEL011-000-0000 FAX011-000-0000
http://www.0000000000000

広告のお申し込み・お問い合わせは
株式会社 北海道医療新聞社 TEL.011-221-7777
〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目（北海道医師会館）　https://www.medim.co.jp/